

銀杏坂

～輝く薩摩中央～

令和5年2月19日(日) 南日本新聞

南日本新聞に、本校で行われた「営農の門出を励ます会」が掲載されましたので紹介します。

「地元や実家に 貢献」4人決意

薩摩中央

さつま町の薩摩中央高校で13日、「営農の門出を励ます会」があつた。写真。生物生産科と農業工学科の3年生25人のうち、農業関連の企業、学校に進む4人が出席。一人ずつ抱負を述べた後、在校生や教員ら約



70人と一緒にお茶で乾杯した。

4人は南侑希さん、海野望咲さん、大迫夏鈴さん、福重大志さん。県立農業大に進学する大迫さんは「資格を取り、畜産業の実家を支えていきたい」。コチヨウランを生産、販売する同町の日野洋蘭園に就職する南さんは「早く仕事を覚え、作った商品を通してさつま町を全国にPRしていきたい」と話した。

(右田雄二)